



一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校

# 今成小だより



令和5年12月1日発行

## おめでとう！！ 今成小開校50周年

令和5年11月17日、川越市立今成小学校の開校50周年記念事業が行われました。50年に1度の行事ですので、今月号はその特集といたします。

第1部「記念式典」は、厳粛な雰囲気の中、全校児童で開校50周年を祝うところから始まりました。

児童代表のあいさつでは、50周年のお祝いや未来への展望が述べられました。続いて、実行委員長から各学級の代表児童へ図書贈呈があり、校庭には新しい遊具も贈っていただきました。その後、児童主演の「記念ムービー」、児童考案の「今成小クイズ」と盛り上がり、最後の「くす玉割り」では、輝く金色のくす玉が開くと体育館は拍手と歓声に包まれました。

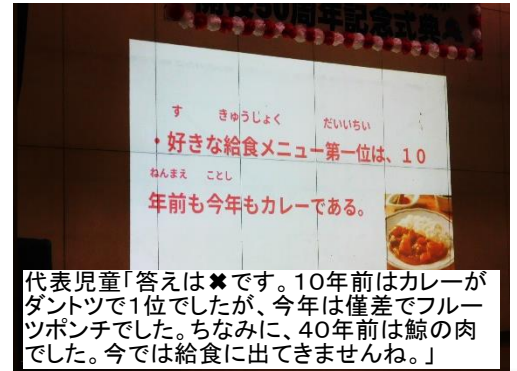
第2部は「今成っ子まつり」です。雨天の中、大勢の保護者の皆さんに来校いただきました。どのお店も盛況で、高学年のリードのもと、子どもたちも目を輝かせて取り組んでいました。

第3部「記念の集い」は、天候の影響で内容を変更しての実施となりました。

児童代表のあいさつに続けて、遠くから「わっしょい、わっしょい」という威勢のよい声が聞こえてきました。「いまなりんおみこし」の入場です。見たこともない大きないまなりん&むっちゃんの登場に全校児童の喜びも最高潮でした。

最後に、囃子連の皆さんによる「お囃子」を全校で鑑賞しました。初めは伝統芸能のすごさに息をのむようにして見ていた子どもたちが、途中から演技にひきこまれていきます。獅子や天狐に手を振ったり、ひょっとこやおかめに手を伸ばしたりと、会場が一体となる見たこともないお囃子を披露していただきました。

この日は、1日すべてが今成小の誕生祝い。子どもたちの思い出に残る周年行事となったのであれば幸いです。皆様のご協力に心から感謝を申し上げます。



ほめて認めて、叱って諭し、また、ほめて伸ばす